

**製品名: BMP4 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81584**

研究使用のみ

**概要**

|        |  |
|--------|--|
| 説明     | マウスモノクローナル抗体                                     |
| 宿主     | ねずみ  |
| 応用     | WB,ICC,ELISA                                     |
| 反応性    | 人間、ネズミ   |
| 標識     | 非共役  |
| 修飾     | 未修正  |
| アイソタイプ | Mouse IgG1                                       |
| クローン性  | モノクローナル  |
| 形態     | 液体   |
| 濃度     | 1mg/ml   |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送     | 氷袋   |
| バッファー  | 0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体                      |
| 精製     | アフィニティー精製  |

**応用**

|      |  |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,ICC 1:100-1:500,ELISA 1:5000-1:20000 |
| 分子量  | 46.5kDa  |

**抗原情報**

|              |   |
|--------------|---|
| 遺伝子名         | BMP4  |
| 別名           | ZYME; BMP2B; OFC11; BMP2B1; MCOPS6          |
| 遺伝子 ID       | 652.0                                       |
| SwissProt ID | P12644                                      |
| 免疫原          | 大腸菌で発現したヒト BMP4 (AA: 277-408) の精製された組み換え断片。 |

**背景**

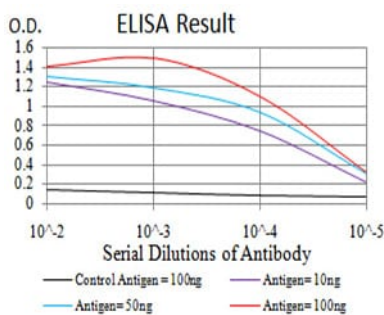
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、骨形成タンパク質ファミリーに属し、形質転換成長因子  $\beta$  スーパーファミリーの一部です。このスーパーファミリーには、成長因子および分化因子の大規模なファミリーが含まれています。骨形成タンパク質は、脱

灰骨抽出物が生体内で骨外部位において軟骨性骨形成を誘導する能力によって最初に同定されました。この特定のファミリーメンバーは、ヒトにおける軟骨性骨形成の開始に重要な役割を果たしており、その発現低下は、遺伝性疾患である進行性骨化性線維異形成症を含む様々な骨疾患と関連付けられています。この遺伝子の5'非翻訳領域における選択的スプライシングが報告されており、3つのバリエーションが報告されていますが、いずれも同一のタンパク質をコードしています。

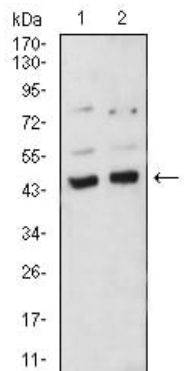
## 研究分野

TGF- $\beta$  シグナル伝達経路

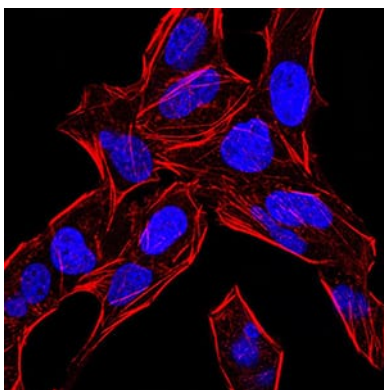
## 画像データ



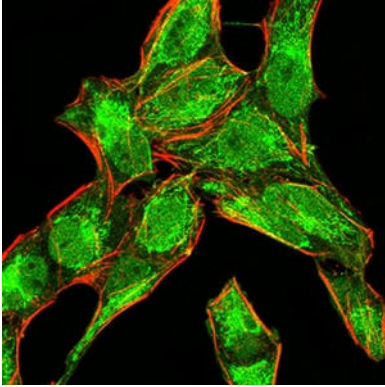
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



A549 (1) および C6 (2) 細胞溶解物に対する BMP4 マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。



BMP4 マウス mAb を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識したアクチンフィラメント。



BMP4 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。赤: アクチンフィラメントを Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識。